

DSWI

第 39 回 全国福祉施設士セミナー

地域共生社会への 福祉施設士の貢献を問う

【開催要項】

【趣旨】

国は、「地域共生社会」の実現を打ち出し、住民や関係者等の多様な主体が、生活上の課題を「我が事」・「丸ごと」として受け止めてつながり、これからの地域を共に創るための政策を推進している。地域での実践に際しては、複雑・多様化した課題に多機関・多職種で構成されるチームで対応することが求められている。

こうした中、実践の推進役を担う、施設福祉と地域福祉の推進に貢献する専門家としての福祉施設士が力を発揮することが求められている。

本セミナーは、「地域共生社会への福祉施設士の貢献を問う」をテーマに、地域共生社会の実現に必要な福祉施設士の取り組みとは何か、そのために必要な人材をどのように育てるか、また、必要な情報をどのように地域に発信していくことが重要か、ということについて幅広く学び、福祉施設士が具体的に示すべき成果について考える場とします。

1. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 日本福祉施設士会
2. 日程 平成 29 年 8 月 3 日(木)～4 日(金)
(第1日 受付 12 時・開講 13 時/閉講 17 時 40 分、第2日 開講 9 時 30 分/閉講 12 時 05 分)
3. 会場 全国社会福祉協議会 灘尾ホール
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル LB 階
TEL 03-3581-7819 FAX 03-3581-7928
4. 参加対象 (1) 日本福祉施設士会会員 および 会員在籍施設職員
(2) 第 42 期福祉施設長専門講座受講者 および 受講者在籍施設職員
(3) 福祉施設の施設長など関係者
5. 募集定員 150名 ※ 締切日以前でも定員になり次第締め切ります。

6. プログラム

12:00 13:00 13:10 13:40 15:00 16:10 17:40 18:00 19:30

第1日		受付	開会挨拶	基調報告	行政説明	講演1	講演2	交流会
-----	--	----	------	------	------	-----	-----	-----

9:30 12:00 12:05

第2日	シンポジウム	閉会挨拶
-----	--------	------

【第1日】8月3日(木)

時間	内容
13:00~13:10	【開会挨拶】 日本福祉施設士会 会長 高橋 紘 全国社会福祉協議会 常務理事 寺尾 徹
13:10~13:40 (30分)	【基調報告】 日本福祉施設士会 会長 高橋 紘
13:45~14:45 (60分)	【行政説明】 「社会福祉を取り巻く状況とこれからの福祉人材に期待すること」(仮題) 講師：厚生労働省社会・援護局福祉基盤課(調整中) (内容) 現在の社会福祉を取り巻く施策の状況と、これからの社会福祉を担う福祉人材に期待することを中心に行政説明をいただく。
14:45~15:00	休憩
15:00~16:00 (60分)	【講演1】 「地域共生社会の実現をめざし施設長に期待すること～生活困窮者の自立に向けた状況と社会福祉施設に期待すること～」(仮題) 講師：明治学院大学社会学部 教授 新保 美香 氏 (内容) 地域共生社会の実現をめざす生活困窮者自立支援事業の状況と、社会福祉施設長に求められる行動について学ぶ。
16:00~16:10	休憩
16:10~17:40 (90分)	【講演2】 「地域共生社会における福祉人材の確保・育成と施設長の役割について」(仮題) 講師：HRM-LINKS 代表取締役・人事コンサルタント 綱川 晃弘 氏 (内容) 地域共生社会を実現するために必要な福祉人材の確保や育成と、施設長の役割について学ぶ。
18:00~19:30	交流会

【第2日】 8月4日（金）

時 間	内 容
9:30～12:00 (180分) 途中休憩含む	<p>【シンポジウム】 地域共生社会の実現に向けた施設長の役割と行動とは (内容)</p> <p>地域共生社会をめざす社会福祉の今日的状況を踏まえ、福祉施設に求められる取り組みと其中で成果を求められる施設長の役割について、①地域のニーズに関心を持ち、施設のスタッフとその課題に取り組む施設長のあり方、②そのために必要な人材の育成にどのように取り組むか、③地域からの理解を得るための情報発信をとのように行ったらよいか、の観点から意見交換を行います。</p> <p>シホジスト：①地域課題の解決に取り組む施設長のあり方について ②必要な人材とその育成について ③必要な地域への情報発信について ※①～③会員より選定 ④日本福祉大学 招聘教授 田島 誠一 氏</p> <p>進 行：日本福祉施設士会 生涯研修委員長 花田 利生</p>
12:00～12:05 (5分)	<p>【閉会挨拶】 日本福祉施設士会 副会長 岡田 好清</p>

7. 参加費・交流会費

参 加 費	・ 日本福祉施設士会会員 および 会員在籍施設の職員 ・ 第42期福祉施設長専門講座受講者 および 受講者在籍施設の職員	15,000 円
	・ 会員外	20,000 円
交流会費（会員・会員外ともに同額）		7,000 円

8. 個人情報の取扱いについて

本研修会の申込者、受講者、修了者にかかる個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

なお、本会プライバシーポリシーは Web サイト(<http://www.dswi-sisetusi.gr.jp/>)に掲載しております。

- (1) 本研修会にかかる参加申し込みの受付及び宿泊手配につきましては、(株)名鉄観光サービスと「個人情報保護に関する契約」を交わした上で同社に業務を委託しております。
- (2) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会にかかる企画、参加券等各種資料の送付、修了者台帳の作成・管理等、研修事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。
- (3) 参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として「参加者名簿」を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県、氏名、所属、役職のみを掲載します。

9. 参加申し込み及び送金方法

- (1) 同封の「参加・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、7月21日(金)までに「名鉄観光サービス新霞が関支店」宛に Fax にて送付してください。後日、名鉄観光サービスより参加券等を送付いたしますので、宿泊が不要の場合にも本申込書を使用してください。
- (2) 交流会費は参加費と別です。会場準備の都合上、交流会ご参加の有無を「交流会」欄に必ずご記入ください。 会員間交流のためにも、積極的にご参加ください。
 ※交流会の会場は、東海大学交友会館となります(霞が関ビル 35階)。
- (3) 7月31日(月)以降の参加取り消し及びご返金には応じかねます。資料の送付をもってかえさせていただきますので、あらかじめご承知おきください(7月31日時点で費用振込がお済でない場合も、参加費をご送金いただきますので予めご承知おきください)。

○セミナーの内容に関する問い合わせは
日本福祉施設士会事務局(担当:山崎)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2
社会福祉法人全国社会福祉協議会法人振興部内
TEL:03-3581-7819/FAX:03-3581-7928

○「参加・宿泊申込書」の送付、宿泊等の手配については
名鉄観光サービス 新霞が関支店
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階
TEL:03-3595-1121/FAX:03-3595-1119(担当:波多野、山邊)
【営業時間:平日 9:30~17:30・土日祝祭日休業】

会場のご案内



- ・地下鉄(東京メトロ)銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- ・地下鉄(東京メトロ)千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分

日本福祉施設士会
第 39 回全国福祉施設士セミナー
参加・宿泊申込のご案内

■参加費

・日本福祉施設士会会員 および 会員在籍施設職員 ・第 42 期福祉施設長専門講座受講者 および 受講者在籍施設職員	15,000円
・会員外	20,000円

■交流会費 8月3日(木) 18:00~19:30 於:東海大学校友会館(霞が関ビル 35 階)

・会員・会員外共に1人当たり	7,000円
----------------	--------

■宿泊のご案内 宿泊料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です。

宿泊施設 (会場からの所要時間)	部屋タイプ	申込記号	宿泊料金	最寄駅
新橋愛宕山東急 REI ホテル (会場から徒歩約 12 分)	シングル (1名1室利用)	A-1	13,900 円	地下鉄銀座線 「虎ノ門」駅徒歩 7 分
	ツイン (2名1室利用)	A-2	8,800 円	
マロウドイン赤坂 (会場から約 20 分。地下鉄利用)	シングル (1名1室利用)	B-1	9,500 円	地下鉄千代田線 「赤坂」駅徒歩 5 分

※ 宿泊申込は先着順にて受付をさせていただきます。部屋数に限りがございますので満室となりました場合は、他の宿泊施設への変更をお願いする場合がございます。予めご了承ください。

※ ツインタイプ(A-2、2名1室利用)のお申込は申込時に同室者が決定されている場合のみ受付をさせていただきます。申込書の同室者氏名欄に同室者のお名前をご記入ください。なお、当方では相部屋の組み合わせはいたしません。ご了承ください。

■申込・送金方法について

1. 申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。先着順にて受付をさせていただきます。なお申込書はセミナー終了まで保管をお願いします。

参加申込締切日 7月21日(金)

ただし締切日以前でも定員になり次第締め切りとさせていただきます。

2. 申込締切日以降、開催の1週間前に参加券及び振込依頼書等をご郵送させていただきます。到着後ご送金の手続きをお願いします。

■変更・取消について

- ・変更・取消が生じた場合は、申込時の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までご連絡ください。
- ・7月31日(月)以降の参加取消は資料の送付をもってかえさせていただきます。7月31日(月)以降は参加取消の時点で送金をされていない場合でも、参加費をご送金いただきます。ご了承ください。
- ・宿泊の取消につきましては、取消日により下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

取消日	14-8 日前	7-2 日前	前日	当日 12:00 迄	当日 12:00 以降 および無連絡
参加費	7/30 までは無料。7/31 以降の参加取消の場合 100%(セミナー資料をご送付致します)				
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%
交流会	7/27 までは無料。7/28 以降の取消は 100%				

※受付時間外の変更、取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとさせていただきます。ご了承ください。

■参加・宿泊のお申込み、お問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野、山邊
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルロビー階
 電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119
 受付時間 平日 9:30~17:30 土日祝日休業

8/3-4 開催

日本福祉施設士会

第 39 回全国福祉施設士セミナー 参加・宿泊申込書

[申込締切日] 平成 29 年 7 月 21 日(金)

締切日以前でも定員(150 名)になり次第締め切りとさせていただきます

申込書送信日		
新規申込	内容変更	参加取消

都道府県	施設種別 (該当に○印)	1. 老人 2. 厚生(救護・保護) 3. 授産 4. 障害 5. 児童養護 6. 母子 7. 乳児 8. 保育所 9. その他()		
法人名	施設名			
会員・会員外 (該当に○印)	1. 会員 · 2. 会員外	会員氏名	会員番号	
施設所在地	郵便番号	※参加券の送付先となりますのでれなくご記入をお願いします		
	住所			
	電話	FAX	申込担当者	様

- ・施設長ご本人が参加する場合も、下記欄に必要事項をご記入ください。
- ・申込書はセミナー終了まで保管をお願いします。変更・取消が生じた場合は本申込書を訂正の上FAXにてご送信ください。
- ・7/31(月)以降の参加取消は資料の発送をもって代えさせていただきます。7/31(月)以降の参加取消については取消の時点で参加費を送金されていない場合でも参加費をご送金いただけます。ご了承ください。

参加者氏名	性別	職名	参加区分(①~④15,000円 ⑤20,000円) (該当する番号をご記入ください)	交流会 (7,000円)	宿泊申込		同室者氏名	費用計算欄
					参加	宿泊日(泊数)		
例 トウキョウ タロウ 東京 太郎	男性	施設長	①	参加 ・ 不参加	A-1 A-2 B-1 8月3日より(1泊)	日本二郎	参加費: 15,000円 交流会: 7,000円 宿泊費: 8,800円	
1 フリガナ 氏名	性別	職名	番号	参加 ・ 不参加	A-1 · A-2 · B-1 8月 日より(泊)	同室者氏名	参加費: 円 交流会: 円 宿泊費: 円	
2 フリガナ 氏名	性別	職名	番号	参加 ・ 不参加	A-1 · A-2 · B-1 8月 日より(泊)	同室者氏名	参加費: 円 交流会: 円 宿泊費: 円	
通信欄								費用合計(上記合計) 円

<名鉄観光記入欄>

- 申込を受付いたしました。
- ホテル満室のため調整後ご連絡いたします。
- その他()

3営業日以内に受付確認のご返信をいたします。

【申込先】 FAX03-3595-1119 名鉄観光サービス(株)新霞が関支店
 電話 03-3595-1121(受付時間 平日 9:30~17:30 土日祝日休業) 担当 波多野、山邊
変更・取消が生じた場合は本申込書を訂正の上、FAXにてご送信ください